

平成23年10月18日
国土交通省総合政策局
海外プロジェクト推進課

「第2回日ベトナム事業監理・建設プロジェクトセミナー」 の結果概要について

この度、国土交通省では、国際協力機構及びベトナム国との協力のもと、「第2回日ベトナム事業監理・建設プロジェクトセミナー」をホーチミンで開催いたしました。

ベトナム国では、急速な経済成長と共に全国で数多くの建設工事が実施されており、工事の品質確保や安全管理が重要な課題として認識されているところです。

セミナーでは、両国における入札契約や監督・検査などの事業監理に係る取り組みについて情報交換を行うことで、両国の協力関係が一層強化されるとともに、我が国のインフラ技術や経験に対するベトナム国の理解を深めることができました。

これらの成果を踏まえ、今後とも、ベトナム国との一層の協力関係を推進するとともに、我が国企業等の海外展開を後押ししてまいります。

- (1) 日時 平成23年10月13日(木) 8:30~17:00
(2) 場所 ホテル マジェスティック サイゴン(ベトナム・ホーチミン)
(3) 出席者

[日本側]

国土交通省総合政策局海外プロジェクト推進課長	石川 雄一
国土交通省大臣官房技術調査課課長補佐	和賀 正光
独立行政法人国際協力機構ベトナム事務所次長	長瀬 利雄
社団法人海外建設協会常務理事	中山 隆 他

※上記の他にも海外建設協会の会員各社が参加

[ベトナム側]

建設省副大臣	ブイ・ファム・カイン
建設省工事品質検査局長	レ・クアン・フン
ベトナム国インフラ工事品質確保能力向上プロジェクト品質確保アドバイザー	中須賀 聡 ほか

(4) 結果概要

- ・セミナーの冒頭挨拶では、ベトナム建設省のカイン副大臣より、円借款事業によりベトナムではインフラ整備が急速に進み、経済が大きく発展していること、また本セミナーを通じ、より一層両国協力関係が深まることを期待すること等のご発言がありました。

- ・国土交通省の石川海外プロジェクト推進課長からは、日本の品質確保・安全管理の取り組みや日本企業の技術がお役に立てれば幸いであること、両国の協力のもと行われている「インフラ工事品質確保能力向上プロジェクト」は非常に重要なプロジェクトであり、国土交通省は引き続き支援していくこと、本セミナーを通じた両国の協力関係のさらなる強化を期待すること等の発言がありました。
- ・国際協力機構の長瀬次長からは、これまで対ベトナム援助を実施しており、ベトナムでの公共工事の品質確保は重要な課題であること、本セミナーがベトナムでの品質確保の向上に貢献し、また両国間の理解を深めることを強く期待すること等のご発言がありました。
- ・セミナー第1部では、ベトナムから、ベトナムにおける品質管理や安全管理の現状とともに、コントラクターの格付け、関係者間の責務の明確化や品質書類の簡素化といった品質を確保するための体制構築の必要性等について説明が行われました。また日本からは、総合評価落札方式、工事成績評定といった日本で実施されている取り組みについて説明が行われました。
- ・セミナー第2部では、日本から、仕様書の標準化や安全管理のマニュアル化といった工事品質管理を向上させるための提案を実施するとともに、日本企業の品質確保・安全管理の取り組み、橋梁や港湾における先進的な施工技術や施工事例等について説明が行われました。また、ベトナムからは、建設業の現状やベトナム企業の品質確保・安全管理の取り組み等について説明が行われました。
- ・最後に、セミナーの取りまとめとして、両国は、ベトナムにおける品質確保・支払い手続きの改善等の課題を共有するとともに、今回のセミナーの重要性を再認識し、今後の両国の事業監理分野における持続的な協力を行うことで一致した。

※ 10月14日には、ホーチミンにおいて、サイゴン東西ハイウェイやベトナム企業施工の現場を視察し、意見交換を実施いたしました。



カイン副大臣による挨拶



セミナーの様子（写真1）



セミナーの様子（写真2）



現場視察

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局海外プロジェクト推進課

代表 03-5253-8111（内線：25804、25819）

森、坂田

夜間直通 03-5253-8315